

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	血液・細胞療法部 田地 浩史
2. 研究課題名	造血細胞移植および細胞治療の全国調査 (2019-1-100)
3. 研究の目的・方法	<p>・目的:わが国での造血幹細胞移植治療の適正な発展のため、造血幹細胞移植の実態を調査報告し、受療者、移植医療提供者、医療計画立案者にとって、有用な情報を提供する。</p> <p>・方法:当院より、日本造血細胞移学会(JSHCT)および日本造血細胞移植データセンター(JDCHCT)に、自家移植、同種移植(血縁者間移植、非血縁者間移植、臍帯血移植)を含むすべての造血幹細胞移植および細胞治療等に関する患者およびドナー(提供者)の臨床データと予後に関するデータを匿名化のうえ登録し、移植件数と移植成績の把握と地理分布、移植種類、疾病、病態など種々の要因別に解析を行う。新規細胞治療製品を用いた細胞治療では、臨床情報を国際造血細胞移植研究機構(CIBMTR)(米国)に登録する。</p> <p>・公開:調査結果は年度ごとに、JDCHCTホームページ:http://www.jdchct.or.jp/data/#reportに掲載される。</p> <p>研究期間:平成27年3月から(終了時期を定めない) (遺伝子解析:②行わない)</p>
4. 研究の対象となる方	<p>・当院にて、自家移植、同種移植(血縁者間移植、非血縁者間移植、臍帯血移植)を含むすべての造血幹細胞移植および細胞治療等に関する患者およびドナーを対象とする。</p> <p>・「説明同意文書」にて同意を頂いた方。なお、同意撤回には同意文書に添付の「同意の取り消し請求書」を用いる。</p>
5. 研究に用いる検体・情報の種類	<p>検体名(なし)</p> <p>診療情報内容(匿名化した臨床データと移植予後データ)</p>
6. 他機関への提供方法	匿名化電子データをオンラインにて提供する。
7. 利用する者の範囲	<p>日本造血細胞移植学会 (岡本 真一郎)</p> <p>日本造血細胞移植データセンター (坂巻 壽)</p>

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当センターの倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
- 個人情報の安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
- また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の問い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局
住所：〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号
FAX：(052-764-2963)
e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)

【H29.10.1改訂】